

地区協わかば

発行者:若葉学校地区協議会
 会長 清水 正孝
 事務局:調布市立若葉小学校内
 連絡先:調布市協働推進課
 042(481)7036
 地区協mail:
wakabatikukyo@gmail.com

若葉の杜の音楽会 ~音楽を通しての地域交流活動~

6月13日（土）に『第4回若葉の杜の音楽会』を若葉小学校体育館で開催しました。安全で安心なまちづくりを目指した活動で、音楽を通して幅広い年齢の方々が共に楽しみ、交流出来るようにと企画をし、地区協議会の全体事業として取り組みました。音楽会終了後にはミニ縁日も行いました。

第1部の調布市コミュニティ振興財団の「出張ステージ」では、調布音楽祭ミュージックカフェ出演者で桐朋学園大学音楽学部の学生さん達で構成されている「イル・フィオーレ」さんが、綺麗な音色で人気の「Let It Go」や「ルパン三世」、モーツアルトやサンサーンスなどのクラシックの演奏を披露してくださいました。

第2部では、若葉小学校のダンスクラブの皆さんのがんばりや、運動会でも披露していた4年生の「花笠」、5年生の「大江戸天下祭2015」を元気一杯に踊ってくださいました。その後には第四中学校の合唱部の皆さんの清らかな歌声と吹奏楽部の皆さんのがんばりある演奏があり、来場してくださった沢山の皆さんから大きな拍手を頂いていました。

第3部の「うたごえ広場」では、今回も桐朋学園出身の屋敷真公子さんを迎えて、美しい歌声を披露して頂いたり、来場者の方からのリクエストに応えて懐かしい名曲を全員で歌ったりと、子供たちや地域の方々との楽しいひと時となりました。

（広報委員 丸山 恵美子）



防犯関係のお知らせ

27年度上期活動

防犯推進委員長 木下 功

今期夏、連日の記録的猛暑が続き、9月には台風や秋雨前線の影響により河川の氾濫による水害・土砂災害等、各地の甚大な被害に深くお見舞い申し上げます。

一日も早い復旧を心よりお祈りいたします。

防犯委員会としては、毎週火曜日に定例パトロール（第一と第三）と自転車によるパトロール（第二と第四）を、学童の通学路・行政の施設・公園・広場・緑地等を重点に行ってきました。パトロールは、同時にレジ袋を持参してのゴミ拾い美化運動をかねており、電柱などに貼られている違法ビラの撤去（43枚撤去）も進めてきました。これからも地域の方々の協力を頂き気持ちの良い地域にしていきたいと思います。

また4月に、今年の活動目標の一つである、公園へのパトロール中看板設置を、二ヶ所で行いました。犯罪防止の抑止力として効果があると思います。現在までに地区協議会内では、不審者情報の報告はありません。

6月に若葉小学校グランド側にある池にて、蛍鑑賞会が行われました。今年も夜間の19時～21時の間にパトロールを交代で行い、約220名の方が観賞されました。今年は蛍の数が少し少なかったかな？

7月31日には夏休みサマーチャレンジ行事の工作教室で、児童と箱作りを体験。初めての電気ドリル・ノコギリに奮闘していました。いい経験になったのでは。児童17名中女子児童のほうが多くの参加でした。

今後も安心・安全を第一に、無事故で活動を進めて行きます。

*注意 振り込め詐欺・自転車盗難・空き巣窃盗（多発注意）



盛況だった若葉夏まつり2015

学校開放運営委員会主催の夏まつりは8月21、22日の両日、若葉小学校校庭で催され、参加者は2日間で延べ約800人に達した。まつりを演出する太鼓が鳴り響き、屋台からの香り、スピーカーからの音頭の調べが人々の五感を揺らす。やぐらの上で流れるように舞う踊り手の浴衣姿が美しかった。bingo、わたあめ、金魚くじ、射的等々、子供たちには夢中の時空が広がっている。

子供の心は正直なものだ。2日目の夕べは調布市花火大会と重なったが、大勢の親子連れが再び集まった。子供たちにとって、親や、先生方や地域の人たちに見守られて安心して、楽しく遊んだ夕べのひと時だっただろう。思うに、この子らがこの地を離れても、このまつりは懐かしき原風景としていつまでも記憶に残るのではないだろうか。ここにこのまつりの意義を見出したい。翻って、私たちはこの夏まつりでまずまずの安らぎを提供できただろうかと、問い合わせ一方、まずは関係者のご尽力で開催できたことを喜びたい。この夏まつりの存続を願ってやまない。

(防犯委員 山田 十三男)



防災関係のお知らせ

平成27年度 地域防災訓練

災害が起きた直後を想定した訓練を行います。
皆さん問い合わせてご参加ください！



日 ち：平成 27 年 11 月 28 日（土）

時 間：午前 9 時から午後 1 時

場 所：調布市立若葉小学校

調布市若葉町 3-17-5
(雨天決行)

主催 若葉学校地区協議会

防災訓練を行います

11月28日（土）若葉小学校にて防災訓練を行います。今年のコンセプトは大規模災害の発災直後を想定して避難所開設と受付を地域住民でやってみようというものです。

ご参加いただけた皆さんにはスタンドパイプを使った放水、倒壊家屋からの救出・搬送、三角巾を使った止血法と固定法を経験していただきます。また体育館でアルファー米を試食して、避難所での食事体験もしていただきます。午前9時に発災したと想定し、自治会にマニュアルのある方はそれに従い、また個々に避難される方は家族の安全を確認して学校においでください。

地域でより良い「共助」ができるよう、皆さんのご参加、ご協力を願っています。

（防災推進委員長 大嶋 文子）

「防災座談会」

副会長 防災担当 藤丸 卓男

日 時 9月13日（土）10:00～12:00

場 所 東部公民館

参加者 自治会役員、一般市民、地区協議会員 計36名

テーマ 「災害時の防犯について」

最初に調布警察署生活安全課の大畠警部補から災害時の準備・対策についてのお話がありました。続いて調布消防署つつじヶ丘出張所の瀧澤中隊長から、視聴した地震対策に関するビデオの解説と説明がありました。調布警察署警備係の桜井係長と小島主任からは、テロ対策のお話と、災害時に避難するときは自動車に乗らない、サランラップが大変役立つなどのお話しがありました。その後4グループに分かれ、自治会の災害対策などについて討議をしたところ、

- ・公的機関に頼らず自分の身は自分で守る
- ・リスク感覚が薄れている
(自分は大丈夫と他人事となっている)
- ・避難場所と安否確認について
- ・安否確認では特に名簿がないと家族構成や年齢などが分からず確認が難しい
- ・避難時の持出品や避難ルートについて
- ・災害時の自動車の渋滞が心配
- ・自治会の加入率の向上について

などの意見が出されました。

グループ発表の後、調布市総合防災安全課の堀様から災害時に発生する空巣、暴力等の犯罪に関し、近所の人の顔を知り仲間を作りて知り合いが多くなれば犯罪を少なくできる、さらに地域のつながりができれば、犯罪等が防げるなどのお話しがありました。

また、第四中学校の藤倉校長先生、調布市総合防災安全課の横尾様、協働推進課の島田様からもご挨拶を頂き防災座談会を終了しました。

防災対策について、自治会をはじめ、地域の方々と普段から話し合うことの大切さを改めて実感し、今後も座談会を開催していきたいと思います。



第2回「普通救命講習」

防災推進委員長 大嶋 文子

7月18日（土）午前中若葉小学校の和室にて地域の方向けの「普通救命講習」を行いました。今年度は若葉町自治会の方、武者小路実篤記念館の職員さん、調布第四中学校・若葉小学校のPTAさんなど19名が受講しました。

「もしもの時に少しでも何かできるかも...。」クーラーもあまり効かない猛暑の日、汗だくになりながらも真剣に取り組む皆さん姿が印象的でした。そんな小さな心の集まりが、この地域を支えてくれているのでしょうか。



「人をつなぐ・地域をつなぐ」 ～地域の話題：タヌキに注意！？～

私たちが暮らす若葉学校地区に、タヌキの姿が描かれた道路標識を設置するきっかけとなったのは、東京都北多摩南部建設事務所・補修課にかかってきた

「何の動物だか分からないが、死体がある」という、一市民からの通報でした。

平成24年の秋、その動物の識別はかなり難航したそうですが、「タヌキ」と確認されました。そして、その3か月後、道路を渡っていたタヌキが車にはねられ死亡しました。夜行性であるタヌキは車のヘッドライトにすくんてしまう習性があり、事故にあってしまうのです。東京都北多摩南部建設事務所・補修課では、タヌキの相次ぐ死亡事故を重く受けとめ、調布工区長を中心に協議をかさね、タヌキの警戒標識を設置することにしました。黄と黒の目立つ配色の標識で、ドライバーにタヌキの横断を予告し、注意深い運転を促すものです。

調布市環境部環境政策課によると、「タヌキの生息数は把握しておらず不明だが、都の鳥獣保護区に指定されている深大寺地域の農家の方々から連絡が多数寄せられている。事故の発生件数についても把握していない」ということでした。

また、若葉学校地区にお住まいの新井七吾さんからは、次のようなお話を伺うことができました。「敷地内で時々タヌキを見かけることがある。夜8時前後から行動を開始し、エサがある場所を知っているので一回りしてくる。金魚を飼っている池の上に網をかぶせているが、外されていることがある。2、3年前には、糟嶺神社の天井裏にハクビシンが生息しているのが分かり、出入り口を塞いだ。別の場所で生きていると思う」タヌキは代々、同じ場所や近辺で暮らすと言われていますが、このところ、タヌキの死亡事故は耳にしていないそうです。

ところで、タヌキの警戒標識がどこにあるかご存知ですか。若葉学校地区では2ヶ所に設置されています。興味を持たれた方は探してみてくださいね。

（どうしても見つけられなかつた方は、地区協のアドレスにメールをして下されば、お教えいたします。 wakabatikukyo@gmail.com）

*お忙しいなか、快く取材にご協力くださった方々に、心よりお礼を申し上げます。

